

平成28年度
事業報告

障害者支援施設
障害者支援施設
障がい福祉サービス

北海道博愛舎
ニュー北海道博愛舎
グループホーム紅愛

平成28年度 事業報告

■ はじめに

- 社会福祉法人を取り巻く情勢として、
社会福祉法の一部改正により、理事会は執行機関、評議員会は決定機関と位置づけられ、理事・評議員を新たに設置した。
社会福祉法人として
 - ① 経営組織の管理強化
 - ② 事業運営の透明性の向上
 - ③ 適正かつ公正な支出管理の確保
 - ④ 地域における公益的な取組みを実施
例) ・地域で実施されるイベント等の活動を支援
・地域の消防団に加入している職員の活動を支援
・日本赤十字社献血活動の場所の提供と職員の献血協力 を実施していく。

- 障害者福祉を取り巻く情勢としては、
平成28年度は大きな制度改革等はなかったが、平成30年度に国の障害福祉計画を見直し、
 - ① 地域における生活の維持及び継続の推進
 - ② 精神障害者に対応した地域包括ケアシステムの構築
 - ③ 就労定着に向けた支援
 - ④ 障害児のサービス提供体制の計画的な構築
 - ⑤ 「地域共生社会」の実現に向けた取組み
 - ⑥ 発達障害者支援の一層の充実その他、「地域生活移行者の増加、施設入所者の削減」といった成果目標を達成するための制度・報酬のあり方が検討される予定であるため注視していく。

- 社会福祉法人北海道博愛舎は、この1年間、舗装等の外構工事と工場内のレイアウト変更を実施し、生活環境と効率的な作業が行えられるよう整備した。

- 就労支援事業については、安定的なクリーニング事業を実施するため、経営的に不振である札幌4店舗の直営店を平成28年9月末で閉鎖した。今後は、残りの直営店5店舗の経営強化に努めていく。事業収入全体としては、店舗閉鎖の影響はほぼなく、昨年を上回る売上となった。

- 利用者の確保については、市町村や相談支援事業所等と連携を取りながら、利用希望者の情報収集や勧誘に努め、定員に近い状況とはなっているが、施設運営の健全経営のために今後も各関係機関と連携を行っていく。

- 職員全員に対し、施設入所者の状況や今後の法人のあり方について説明した。また、今年度より各課の組織強化を図るため係長を配置し、全係長に係長の役割等について研修を行った。

- 利用者支援の充実のため、改めて障がい（身体・知的・精神）の特徴や支援の方法について、研修し職員のスキルアップを図った。

■ 法人運営全般

○ 法人の健全・適正な運営を図るため、次のとおり理事会・評議員会を実施した。

名 称	開 催 年 月 日	審 議 事 項
理 事 会	平成28年 5月21日	○平成27年度事業報告、決算報告、監査報告
	平成28年 9月24日	○社会福祉法の一部改正に伴う理事・監事・評議員の役割及び任期
	平成28年12月10日	○札幌4店舗の閉鎖の状況 ○新たな評議員7名を選任・解任委員会に推薦 ○評議員・理事・監事の役割及び任期について、定款の内容を変更 ○評議員選任・解任委員会の設置
	平成29年 3月18日	○勤務時間等の就業規則を変更 ○理事・監事・評議員の旅費規程を変更 ○平成28年度収支予算補正 ○平成29年度事業計画 ○平成29年度収支予算
評議員会	平成28年 5月21日	○平成27年度事業報告、決算報告、監査報告
	平成28年12月10日	○札幌4店舗の閉鎖の状況 ○社会福祉法の一部改正に伴う評議員の役割及び任期と理事会で選任・解任委員会に新たな評議員の推薦を決定 ○評議員・理事・監事の役割及び任期について、定款の内容を変更 ○評議員選任・解任委員会の設置
	平成29年 3月18日	○勤務時間等の就業規則を変更 ○理事・監事・評議員の旅費規程を変更 ○平成28年度収支予算補正 ○平成29年度事業計画 ○平成29年度収支予算

○ 特に社会福祉法の一部改正に伴う、理事及び評議員のあり方について検討を行い、新たな評議員を選任し体制を整備した。

■ 障害者支援施設 北海道博愛舎・ニュー北海道博愛舎

■ 就労支援事業

【北海道博愛舎】

(単位：千円)

部門 月別	ホームクリーニング		ランドリー〔元請〕		ランドリー〔下請〕		合 計		
	実績額	前年度	実績額	前年度	実績額	前年度	実績額	前年度	対 比
4月	12,637	13,450	13,574	12,525	7,509	7,964	33,720	33,939	▲219
5月	10,439	10,511	14,221	13,635	6,912	6,713	31,572	30,858	714
6月	7,903	8,868	13,951	14,045	7,736	7,670	29,590	30,583	▲993
7月	7,314	7,287	14,748	13,844	7,423	8,410	29,485	29,541	▲56
8月	6,097	7,010	14,226	12,982	7,650	7,608	27,973	27,600	373
9月	6,285	6,678	13,949	13,241	7,463	7,355	27,697	27,274	423
10月	6,881	8,371	14,166	13,088	7,229	8,017	28,276	29,476	▲1,200
11月	6,057	7,479	13,816	12,097	7,159	7,176	27,032	26,752	280
12月	4,943	6,765	13,777	11,914	7,641	8,077	26,361	26,756	▲395
1月	4,279	5,252	13,185	11,590	6,513	6,706	23,977	23,548	429
2月	3,816	4,792	12,842	11,724	6,828	7,223	23,486	23,739	▲253
3月	6,422	8,247	13,848	11,247	7,902	7,761	28,172	27,255	917
合 計	83,073	94,710	166,303	151,932	87,965	90,680	337,341	337,321	20
前年比	87.7%		109.5%		97.0%		100.0%		—
構成比	24.6%		49.3%		26.1%		100%		—

【ニュー北海道博愛舎】

(単位：千円)

部門 月別	タ オ ル		オ ム ツ		紙 工		合 計		
	実績額	前年度	実績額	前年度	実績額	前年度	実績額	前年度	対 比
4月	318	338	576	529	3	17	897	884	13
5月	263	289	542	502	2	15	807	806	1
6月	284	342	615	608	2	19	901	969	▲68
7月	303	338	554	534	3	8	860	880	▲20
8月	305	329	510	443	0	4	815	776	39
9月	292	315	503	464	0	7	795	786	9
10月	304	328	567	521	0	3	871	852	19
11月	290	288	535	452	0	3	825	743	82
12月	333	353	488	442	0	2	821	797	24
1月	268	267	417	396	0	2	685	665	20
2月	281	292	465	415	0	3	746	710	36
3月	319	326	429	395	0	4	748	725	23
合 計	3,560	3,805	6,201	5,701	10	87	9,771	9,593	178
前年比	93.6%		108.8		11.5%		101.9%		—
構成比	36.4%		63.5%		0.1%		100%		—

■ 利用者工賃

(単位：円)

	平成28年度実績額	平成27年度実績額	平成29年度目標額
就労継続支援B型	52,595 (目標：52,140)	52,594 (目標：52,130)	52,150
生活介護	14,096	14,072	—
就労継続支援B【全国】	—	15,033	—
就労継続支援B【全道】	—	17,491	30,610

- 利用者工賃の月額、全道・全国平均を大きく上回っている。
- 平成27年度実績では、全道の就労継続支援B型事業所873箇所中、北海道博愛舎は9番目の工賃額となっている。
- ニュー北海道博愛舎の生活介護（生産型）も、昨年と比較して若干ではあるが増額した。

■ 施設の改修等

- 施設外構（舗装）工事
 - ・工事期間 平成28年4月24日～4月27日
 - ・費用 27,432,000円
 - ・施行業者 株式会社ピーエス三菱
- 工場レイアウト変更工事
 - ・工事期間 平成28年10月23日～平成29年1月31日
 - ・費用 77,922,000円
 - ・施行業者 株式会社東京洗染機械製作所
- 二段式乾燥機購入助成
 - ・助成者 一般社団法人札幌馬主協会
 - ・助成金 2,000,000円
 - ・総事業費 3,661,200円
 - ・購入先 カイト産業株式会社

■ 利用者状況報告

【北海道博愛舎】

(単位：人)

集計時点	サービス種別			施設入所支援〔定員30名〕		
	就労継続支援B型〔定員40名〕			男性	女性	合計
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
平成28年4月1日現在	26	8	34	21	5	26
平成28年度内新規利用者		1	1		1	1
平成28年度内退所者						
平成29年3月31日現在	26	9	35	21	6	27

- 昨年同時期と比較して、1名増となっている。

【ニュー北海道博愛舎】

(単位：人)

集計時点	サービス種別	生活介護〔定員40名〕			施設入所支援〔定員40名〕		
		男性	女性	合計	男性	女性	合計
平成28年4月1日現在		26	9	35	26	9	35
平成28年度内新規利用者		4	3	7	4	3	7
平成28年度内退所者		3	2	5	3	2	5
平成29年3月31日現在		27	10	37	27	10	37

○ 年度内の退所者が5名、新規利用者7名となり昨年同時期に比較して、2名増となっている。

【グループホーム紅愛】

(単位：人)

集計時点	サービス種別	共同生活援助〔定員7名〕		
		男性	女性	合計
平成28年4月1日現在		5	1	6
平成28年度内新規利用者				
平成28年度内退所者		2		2
平成29年3月31日現在		3	1	4

○ 平成28年9月に退所者2名があり、昨年同時期に比較して、2名減となっている。

【北海道博愛舎給付費】

(単位：千円)

種別 月別	就労継続支援B型		施設入所支援		合 計		
	実績額	前年度	実績額	前年度	実績額	前年度	対 比
4月	979	1,414	7,148	7,300	8,127	8,714	▲587
5月	1,456	1,273	6,628	7,038	8,084	8,311	▲227
6月	1,363	1,343	7,325	7,080	8,688	8,423	265
7月	1,272	1,313	6,727	7,030	7,999	8,343	▲344
8月	1,335	1,319	6,956	7,079	8,291	8,397	▲106
9月	1,297	1,271	7,675	6,677	8,972	7,948	1,024
10月	1,350	1,373	7,380	6,854	8,730	8,227	503
11月	1,280	1,148	7,082	6,300	8,362	7,448	914
12月	1,350	1,258	7,324	7,045	8,674	8,303	371
1月	1,196	1,140	6,686	7,120	7,882	8,260	▲378
2月	1,150	1,226	6,601	6,934	7,751	8,160	▲409
3月	1,375	1,368	7,304	7,529	8,679	8,897	▲218
合 計	15,403	15,446	84,836	83,986	100,239	99,431	808
前年比	99.7%		101.0%		100.8%		—
構成比	15.4%		84.6%		100%		—

○ 年度当初は、天候の影響で通所者が休むことがあり、就労継続支援B型の給付が少なかったが、後半は利用者の増に伴い給付費が増額した。

【ニュー北海道博愛舎給付費】

(単位：千円)

種別 月別	生活介護		施設入所支援		合計		
	実績額	前年度	実績額	前年度	実績額	前年度	対比
4月	6,134	5,942	5,550	5,452	11,684	11,394	290
5月	6,580	6,362	5,780	5,697	12,360	12,059	301
6月	6,482	6,011	5,811	5,525	12,293	11,536	757
7月	6,752	6,130	5,977	5,563	12,729	11,693	1,036
8月	6,561	5,794	5,874	5,359	12,435	11,153	1,282
9月	6,315	5,743	5,643	5,181	11,958	10,924	1,034
10月	6,534	6,114	5,808	5,393	12,342	11,507	835
11月	6,626	6,216	5,937	5,520	12,563	11,736	827
12月	6,756	6,592	6,023	5,821	12,779	12,413	366
1月	6,521	6,075	6,003	5,695	12,524	11,770	754
2月	6,028	5,944	5,488	5,473	11,516	11,417	99
3月	6,646	6,414	6,628	5,912	13,274	12,326	948
合計	77,935	73,337	70,522	66,591	148,457	139,928	8,529
前年比	106.3%		105.9%		106.1%		
構成比	52.5%		47.5		100%		

○ 入退所の人数は多いが、結果的に増員となり、また、入所前のショートステイの利用により、給付費が増額となっている。

【グループホーム紅愛】

(単位：千円)

種別 月別	共同生活介護		
	実績額	前年度	対比
4月	771	772	▲1
5月	773	774	▲1
6月	771	769	2
7月	778	785	▲7
8月	701	773	▲72
9月	666	772	▲106
10月	517	797	▲280
11月	528	779	▲251
12月	527	780	▲253
1月	512	764	▲252
2月	505	767	▲262
3月	531	794	▲263
合計	7,580	9,326	▲1,746
前年比	81.3%		—

【給付合計】

(単位：千円)

	実績額	前年度
北海道博愛舎	100,239	99,431
ニュー北海道博愛舎	148,457	139,928
グループホーム紅愛	7,580	9,326
合計	256,276	248,685
前年比	103.1%	

○ 退所者に影響により、GH全体の給付費は減少している。

○ 給付費全体では、北海道博愛舎・ニュー北海道博愛舎が増額となっていることから、前年と比較して約760万円（103.1%）の増額となった。

行事等の実施状況

年 月	行 事 内 容	
	施 設	グループホーム紅愛
H28. 4	○ニトリ寄贈車両納車式	
6	○炭鉱画家 畠山哲雄氏絵画寄贈 ○利用者研修旅行（定山溪） ○春期避難訓練 ○昼食外食支援	○春期避難訓練
7	○全道障害者スポーツ大会（留萌） ○夕張農協青年部メロン贈呈 ○ジンギスカンパーティ ○買物支援	
8	○買物支援 ○野球観戦 ○水族館見学 ○ユーパロの湯入浴支援	
9	○水族館見学 ○余暇活動（カラオケ）支援 ○健康診断 ○交通安全講習会	
10	○馬主協会助成金目録贈呈式	
11	○インフルエンザ予防ワクチン接種	○観楓会
12	○忘年会 ○歳末助け合い募金	
H29. 1	○地震災害避難訓練	○地震災害避難訓練
2	○火災避難訓練	○火災避難訓練
3	○ラーメンの会	

職員研修等参加状況報告

年 月	研 修 会 等 名	開催地	参加者
H 2 8.	4 今後の社会福祉法人北海道博愛舎の方向性	法人内	全職員
	5 安全運転管理者講習会 新任介護職員研修 生活支援を考える（スキルアップ研修）	夕張市 札幌市 法人内	1名 1名 7名
	6 個別支援の実施に向けたケアガイドライン研修 北海道社会就労センター協議会施設長・職員研修 係長研修	札幌市 札幌市 法人内	2名 2名 8名
	7 クリーニング師研修 サービス管理責任者研修 障害者差別解消法	岩見沢市 札幌市 法人内	1名 1名 全職員
	8 リスクマネジメント研修 （危険性を組織定期管理する方法） 総務担当者専門研修 特定給食施設等栄養業務担当者研修会 新任施設相談員研修 新任介護職員研修	札幌市 札幌市 岩見沢市 札幌市 札幌市	1名 1名 3名 1名 1名
	9 アンガーマネジメント研修 （いらいらや怒りを自己管理する方法） 南空知圏感染予防研修会 授産施設連絡協議会施設長・職員研修会 交通安全講習会 防犯対策実地講習	札幌市 岩見沢市 札幌市 法人内 法人内	1名 2名 3名 全職員 支援課等
	1 0 エルダー・メンター制度導入支援研修 （先輩等が組織的に新入社員を教育する制度） 指定障害者サービス事業所集団指導 行動援護従事者養成研修① 身体障害者福祉施設職員研修会 感染症予防研修	札幌市 岩見沢市 札幌市 札幌市 法人内	1名 1名 2名 3名 全職員
	1 1 行動援護従事者養成研修② 北海道ブロック・JTCベーシック講座① （繊維製品の素材と加工についての基本研修） 福祉専門職のためのキャリアアップ研修 監事専門講座	札幌市 札幌市 札幌市 東京都	2名 1名 1名 1名
	1 2 北海道ブロック・JTCベーシック講座②	札幌市	1名
H 2 9.	1 北海道ブロック・JTCベーシック講座③ 防火講話	札幌市 法人内	1名 施設・就労
	2 野中式事例検討講義 （障がい者を支援する方法・考え方について） 身体障害者福祉施設研究セミナー 北海道ブロック・JTCベーシック講座④ 全国社会就労センター長研修会	岩見沢市 札幌市 札幌市 横浜市	1名 2名 1名 1名

